

兵庫より西は遠い。行く機会があるかなあと思っていたので、参加しました。  
別の用事ありましたが、こちらを優先しました。

作業は5人で1班。他県の方と組んで 水に浸かったたたみなど 離れた集積場に運びました。

休憩をとりながらの作業で 計3時間。もっと活動したいのによって思う方もいると思いますが、暑い中で 体調不良や怪我などの可能性もありますのでむりのない作業の徹底が図られています。

ボランティアの依頼者は 目の前の家の復旧。これからの生活に不安を抱えていると思いますが、気丈で、逆にボランティアに気を遣っていただきました。

水害で亡くなられた方にお悔やみ申し上げるとともに災害の一日も早い復旧を願ってやみません。

行くのに10時間。できる作業時間は3時間。それなのになぜ参加するの？

それは自己満足とといわれれば、それまで、ですけど、その場に行って感じる。行って心が通じ合うこと。膨大なボランティア依頼の中で、自分が巡り合う人は、ほんと偶然だけど、心が通じ合っていく。作業時間はほんの少しだけど、感謝されます。

感謝が目的ではないですが、行ってよかった、って感じます。

そして、運営されている方 その場その場での対応。暑い中なのに、感謝します。

最初行くとき、被災地の状況を想うと、自分に何が出来る？ 何もできないじゃないかってでも、それは当然。アマチュアだから。

参加されていた方は、本業をもって、篤い志のある方ばかり。

でも、できることを誠実に行うことが、自分の生き方ではないかって思います。

もちろん

現地に行くだけが支援ではありません。

できることからやってみませんか。

最後に、企画の県社会福協議会みなさまに感謝します。

全体の統括。行ったことのないボラセンとの調整などなど。

本当に、ありがとうございました。